

日野市のせせらぎ農園さんに行ってきました!!

7/9(土)たもんじ交流農園メンバー14名で、日野市「せせらぎ農園」さんを訪問しました。

せせらぎ農園さんは、「生ごみを肥料にする」を活動のベースとし、土いじり・野菜栽培を通してコミュニティの場を提供している団体です。「コミュニティって水みたいなもの（なくては生きていけないが、色々な楽しみ方がある）」の考えで、コミュニケーションを非常に大切に、毎週2回ランチミーティングを開いて皆でわいわいわいガヤガヤと野菜作りを楽しんでいます。

2019年に当農園を訪問頂き、私共も「まちなか農園」の意義を再確認し、活動の幅が大きく広がるきっかけとなりました。今回は代表の佐藤さんから、生ゴミ堆肥化や、コミュニティの運営についてのお話しを詳しくお聞きし、私達の活動の今後について、とても参考になりました。「シソジュース」とっても美味しかったです。ありがとうございました(小川記)。



<https://www.furusato-tax.jp/qcf/1796>

2022年度「すみだの夢応援助成事業(ふるさと納税型クラウドファンディング)」開始!

『もっと広げたい! まちなか農園! すみだに蛍の名所をつくりたい!』

今年度も引き続き、蛍の幼虫を子供たちと一緒に育てます。そして、いよいよピオトープの浄化・清流化を自然エネルギー活用でチャレンジします。やがて“蛍が棲息する、蛍を鑑賞できる、すみだの名所をめざしての壮大な夢に挑戦です! ご支援、ご協力、よろしくお願いいたします。(期間: 8月1日~12月31日)



新・農園のお隣さんご紹介

①自己紹介、②育ててみたい野菜、③講演会、④農園にかける想い等

可動式プランター A・B	ふわふわ 太田智之さん	一緒に耕作するメンバー: 小池さん、毎田さん、松田さん、金丸さん、木下さん、西村さん 他
-----------------	----------------	--

- ① 「ふわふわ」とは、アートやテクノロジー、作業活動を通じた多文化共生の居場所づくりを考える有志の団体です。千住柳原地域の障害当事者の方達と、福祉機器を使った実験、街の散策などのフィールドワークを有志で行っております。地域にお住まいの障がい有する方や全国から関心を寄せてくれる研究者・実践者の皆さんと共同しながら、メンバーシップや所属にとられない繋がり、共に生きる方法や場のあり方について探っています。障害当事者・私たちにとっての非日常的体験が、地域の方との交流を通して新しい日常になれば嬉しいです。
- ② ご紹介いただいた江戸野菜、葉物野菜(チームで相談中です)



- ③ 住民主体による地域の「場所」づくりについて、多文化共生について
- ④ 畑に参加することで、普段の生活では触れ合うことのないような方達や、偶然の機会と出会えることを楽しみにしております。地域に交流の「場所」をどのように広げていくのかについても、畑への参加を通し考えて行きたいです。畑については全くの素人です。また、自宅から畑までの移動に補助が必要な方もいらっしゃるため、皆さまのお力お借りすることもあるかと思ひます。何卒よろしくお願いいたします。

第25回 今、ハマっています!

大竹さゆりさん(区画12-2①)の場合

～ハマっているもの「カメラを持ってのお散歩」～
朝日を見ながら荒川土手を歩き、たもんじ交流農園で畑作業をするというのが、最近のお決まりのスタイルです。朝5時前に自宅を出て、荒川土手で、朝日を見ながら畑へ向かう、そんな時間を心地良く感じています。



昔から歩くこと・走ることが大好きで、墨田区に引っ越してきてから、自宅から荒川土手に散歩に行ったり、ウォーキングしたり、ジョギングしたりもよくしていました。最近ではカメラを持ってのお散歩にハマっていて、一眼レフを持って荒川土手を歩き、朝日の写真を撮ったり、何気ない日常の風景を撮ったりする時間が楽しいです。自分でも素敵な1ショットが撮れると嬉しくなり、たくさんの方に見てもらいたい!と思い、SNSに載せたりもしています。



写真は五感で感じて、自分の目に写るものを写し出して、その人の世界観を伝えるものだと思います。自分の感性で写真を撮る、そしてそれを見て共感してくれる人がいる。そんな世界観を自分でも作っていきたくて写真を撮り続けていると、畑に向かう道のりが色鮮やかなものになっていきます。

歩きながら色々な角度から街を見て、色々な発見や気づきをもらい、写真を見て、また街を好きになる。そんなことをカメラを通してしているような気がします。

これからもカメラを持ってのお散歩を続けていきたいと思っています。



農園部の新メンバーご紹介 season2

第5回 岩船親子の皆さん

約一ヶ月前よりてらたま農園部に親子で参加させていただいている岩船(いわふね)と申します。よろしくお願ひします。

参加のきっかけは貸農園の抽選です。抽選当日、現地に行ってアミダに念を送ったのですが残念ながらハズシ。また機会があったらと思っていたところ、農園部に子供の学校関係者の方がおり、毎週日曜日の朝に農園部の畑をお世話しているから良かったら来てみたらと声をかけていただきました。後日行ってみると、ちょうど寺島なすの大収穫に当たり汗だくになりながらも「畑って楽しいな～気持ちいいな～」と感ずることができました。(収穫前の苦勞を知らず・・・)

また、農園部のみなさんがハンディキャップのある我が子に温かく接してくれるのが親として非常に嬉しく、続けて参加するようになりました。未経験者なので戦力としては?ですが、寺島なす栽培をきっかけに色々なことを学んで親子ともども楽しんでいきたいと思っています。



よしきさん そうたくん たかしさん

水口アドバイザー来園日... 8/14(日) 9/25(日) 10:00～16:00 農園部作業日:毎週日曜 9:00～
農園にてワークショップの参加募集! 日曜日午前中! 連絡先 090-3222-2688 (牛久)



たもんじ交流農園便り
No.53 般 2022.8.14 発行
題字 田村風來門
編集 末林和之



てらたま協議会
(NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)
問い合わせ先 小川 剛(080-3421-3115)
セブン-イレブン記念財団 (2019年に助成金を頂きました)

